

虫ケアステーションとは

虫媒介感染症のリスクを紹介し、虫よけ剤の正しい使い方を啓発するためのアース製薬オリジナルのブース。当ブースでは、「はだまも」を実際に設置し虫よけ剤の正しい使い方を伝え、蚊やマダニ等の害虫の被害症例も展示することで、虫ケア啓発を行う。

【イメージ】



【展示パネル】

虫よけ剤の正しい使い方

- ① 顔、足など露出部分に約15cm離してから噴霧する。
- ② 顔、首筋には手のひらに噴霧してから、ムラができないように塗る。
※汗で流れるので頻りに塗り直す
- ③ 塗りムラのないように伸ばして塗り広げる。

塗りムラなくしっかり塗ることが大事!

ディート(有効成分)

塗りムラがないとき

成分が肌を覆われているため虫が肌を感じできない

ディート(有効成分)

塗りムラがあるとき

成分が覆われていないすき間を虫に狙われる

ヒトスジシマカ

シマシマ模様 昼間に活動

生息場所

全国に生息。
身近な茂みや木陰に潜む。

特徴

デング熱やジカ熱の病原体を人から人へ媒介する危険がある。

デング熱とは 急激な発熱で発症し、発疹、頭痛、骨関節痛、悪寒・嘔吐、まれに重症化

ジカ熱とは 発熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、皮膚、下痢、便秘